# 3. データシートの作成

### 3-1. マスターシートの構成

Excel を立ち上げ「msheet2.xls」を開きます。

ダイアグラムを作成するには、各タクサに対応した基礎情報入力用の「POLBUN」シート、「polcode」シート、各タクサの生データ入力用の「花粉シート」、柱状図の生データ入 力用の「柱状シート」が必要です。

#### 3-2. 「POLBUN」シートの入力方法

表 3-1 に「POLBUN」シート書式を、図 3-1 に「POLBUN」シートの入力例を示します。

セル名	セルの色	使用可能文字	斜体	入力件数
分類名(学名)	黄緑色	半角	使用可能	10
分類名(和名)	黄緑色	全角、半角	使用不可	10

表 3-1「POLBUN」シート書式

「分類名(学名)」、「分類名(和名)」に、それぞれに対応した分類名称を入れます。「分類名 (学名)」に斜体で入力した文字は、D.M.D.上でも斜体で表示します(設定によっては、斜 体が解除されることがあります。Ver.1シリーズでは、斜体で入力しても標準の書体で表 示していました。)。

「分類コード」の「1~10」は、後述の「polcode」シートの「1」~「10」のコードに対応します。

Microsol 8	ft Excel – testpolixis			
🖹 7HUHE	) 編集(12) 表示(12) 挿入印 書式(12) ウ	-IND F-9D 940199W AIFTY JUST PDF		_ [0]
MS PIDob	×11 × B Z ∐ Ⅲ I	『■ 田 野 × , ½ ぷ 伊 律 田 • 🂁 • 🛆 • ff - 🔬 🖄	题 愿 ś	
	D 📽 🖬 🚳 🕼 🖤 👗 🖲	à 🖏 🛷   Ki + Ci - 🧌 Σ 🛧 🛃 🕌 🏭 🦺 2738 → 🕲 -		
관 11월 11월 11월 11월 11월 11월 11월 11월 11월 11월				
011	•	P	0	D
	A	В	U U	D
1	分類コード	分類名(学名)	分類名(和名)	
2	1	ACIRCULATE-LEAVE	木本(針葉樹)	
3	2	BROAD-LEAVE	木本(広葉樹)	
4	3	NON-ARBOREAL	草本・藤本	
5	4	SPORE	胞子	
6	5	UNKNOWN-POLLEN	不明花粉	
7	6			
8	7			
9	8			
10	9			
11	10			
12				
13				
14				
15				
	桂秋シート / 花椒シート / poloode )、日		code/PTOBUN   4	•

図 3-1「POLBUN」シートの入力例

<参考> ここで入力した「分類名」が、花粉ダイアグラムの総合ダイアグラム(総合ダイアグラムでは、分類コード毎に集計した累積百分率のグラフが描かれます。)に凡例として書き込まれます。

## 3-3.「polcode」シートの入力方法

表 3-2に「polcode」シート書式を、図 3-2に「polcode」シートの入力例を示します。

セル名	セルの色	使用可能文字	斜体	入力件数
コードNo.	水色	半角数字(1~999)	使用不可	999
学名	黄色	半角	使用可能	999
和名	黄色	全角、半角	使用不可	999
分類コード	黄緑色	半角数字(1~10)	使用不可	999

表 3-2「polcode」シート書式

「コードNo.」に「1」~「999」までの任意の数(順不同)を入力します。

「学名」には、学名を入力します。「学名」に斜体で入力した文字は、D.M.D.上でも斜体 で表示します(設定によっては、斜体が解除されることがあります。Ver.1シリーズでは、 斜体で入力しても標準の書体で表示していました。)。

「和名」には「学名」に対応する「和名」を入力します。「学名」あるいは「和名」の必要がない 場合には、空欄にしておくことも可能です。

「分類コード」には、「POLBUN」シートで設定した分類名に対応する「1」~「10」のコ ードを入力します。



図 3-2「polcode」シートの入力例および「POLBUN」シートとの関係

<参考> 花粉ダイアグラムの総合ダイアグラムでは、分類コードで入力した数字(「1」~「10」)毎に集計した累積百分率のグラフが描かれます。

### 3-4. 花粉シートの入力方法

表 3・3 に「花粉シート」書式を、図 3・3 に「花粉シート」の入力例を示します。

セル名	セルの色	使用可能文字	斜体	入力件数
柱状図名	赤色	全角、半角	使用不可	1
試料No.	水色	半角	使用不可	500
深度上限	水色	半角数字	使用不可	500
深度下限	水色	半角数字	使用不可	500
タクサ名	白色	全角、半角	使用不可	252
コードNo.	黄色	半角数字	使用不可	252
カウント数	黄緑色	半角数字	使用不可	500 × 252

表 3-3「花粉シート」書式

「柱状図名」には柱状図名(地点名)を入力します。

「試料No.」、「深度上限」、「深度下限」には、入力する試料の試料No.、採取深度の上限値、 採取深度の下限値をメートル単位で入力します。

「タクサ名」、「コードNo.」には「polcode」シートで指定したタクサ名(学名または和名)、 タクサに対応するコードNo.を入力します。詳細は次ページをご覧ください。

「カウント数」には計数した実数を入力します(百分率は、描画時に自動計算します。)。



図 3-3「花粉シート」の入力例および「polcode」シートとの関係

「コードNo.」の入力には、「polcode」シートで指定したタクサに対応する「コードNo.」を 入力する方法と、「タクサ名」を入力して対応する「コードNo.」を表示する方法があります。

「コードNo.」を直接入力する場合、「タクサ名」を入力する必要はありません(「タクサ名」は Excel で「コードNo.」を表示させるためのもので、D.M.D.では読み込みません。)。

「タクサ名」を入力する場合、タクサ名が「polcode」シートの「学名」または「和名」と一致 すれば、大文字/小文字、半角/全角の違いがあっても「コードNo.」が表示されます。

入力ミスでタクサ名が一致しない場合には、「コードNo.」に#N/A が表示されます。入力 したタクサ名をチェックして、再度入力を行ってください。

「コードNo.」にコードNo.も#N/Aも表示されない場合は、何らかの原因で該当するセルの 数式が変更されています。「コードNo.」に正常に動作するセルをコピーしてお使いください。



図 3-4「コードNo.」の入力方法

#### 3-5. 柱状シートの入力方法

表 3-4に「柱状シート」書式を、図 3-5に柱状シートの入力例と打ち出し柱状図を、 図 3-6に柱状図記号一覧表を示します。

	え 5 4 ゼハノー 「」音氏					
セル名	セルの色	使用可能文字	斜体	入力件数		
深度	水色	半角数字	使用不可	200		
コード	黄緑色	4桁の半角数字	使用不可	200		

表 3-4 「柱状シート」書式

「深度」には、柱状図の下限値(深度)を メートル単位で入力します。

「コード」は図 3-6の柱状図記号一覧 表を参照し、4桁のコード(半角数字)の 組合せで入力してください。

該当する項目がない桁には「0」を入 カしてください(たとえば、表土は 「1000」、貝殻混入シルト質粘土は 「0124」、シルト質細粒砂は「0320 で す。」)。

ファイ ツール(T) ヘルプ(H)	ル(E) 編集(E) 表示(V) 挿 速攻!翻訳マスター(M) デ	入の 書式(Q) ータ(D) ウィンドウ(W) _ 月	× = 0.1	
11 •	B ≡ ≡ ≡ ፼	•	»	
0 🖻		Σ 200% •	* E <sup>0.2</sup>	
t	<b></b>	P	• 0.3	
1	深度	コード	0.4	
2	0.18	1000	0.5	
3	0.22	0700	0.6	0000
4	0.56	0100	0.7	
5	0.62	0600	0.8	/
6	1.00	0170	• 0.9	/

図 3-5 「柱状シート」の入力例と打出し柱状図



図 3-6 柱状図記号一覧表(沖積層)

## 3-6. データファイルの保存方法

入力が終わりましたら、名前を付けて保存します(「ファイル」→「名前を付けて保存」)。 保存データの最後には識別文字をつけます。識別文字は半角小文字で「pol.xls」です(完全版の識別文字は「dmd.xls」です。)。

例-「test」という名前のファイルを作る場合「testpol.xls」としてください。

X	Microsoft Excel - testpol.xls								
	】ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) 挿入Φ	) た書	<u>_)</u> ツール( <u>T</u> ) データ( <u></u>	)) ウィンドウ(型) ヘル	⊅( <u>H</u> ) <u>J</u> UST∣	PDF			
М	1: □ 新規作成(N) C	trl+N	E = = 🖬 🧐	%, *.0 ;00		• 🕭 • <u>A</u>	• 😭 🗸 🛛 🛃	N 🖉 🔝 🕈	
	- 👍 開い(U) U 閉じる(C)	tri+U	i 🗈 🛍 💅 🗠	• 🖙 🝓 Σ j		🛍 🚜 153	* • 🔉 -		
	□ L隶参(保存(S)	2414						-	
	▲ 工音CI来得受 0 名前を付けて保存(A)	ano							_
	🏫 Web ページとして保存(G)		C	D	E	F	G	Н	
-	1作業状態の採存( <u>W</u> ) 1			タクサ 名	abies	tsuga	picea		
2	ー ブラウザでブレビュー(B) 2		深度下限	⊐−ドNo.	5	10	13	19	
	- ページ設定(山)		0.40		16				
È	- 「「「「「「「」」」」()	,	0.10		16		-		
-	 சி பி கி (P) C	trl+P	0.00		10				
_	C プロパティΦ		1.00		10		3		
6	5 1 ¥Documents an¥odpmsheet_po	xls	1.30					3	
	/ <u>2</u> ¥Documents and S¥msheet_pol	xls	2.30			5			
8	3 ¥Documents a¥odpmsheet2_po 4 ¥Documents and Setti ¥msheet	xls Vvle	2.95		8				
9	G 5 ¥Documents and Settin¥testpo	LxIs							
1	6 ¥Documents and Settings¥¥dia	xls							
1	<u>/</u> ギマスターソート」甲種増化粉版								
	終了♡		1						
	2								

図 3-7「ファイル」画面

ファイル 名を付け	けて保存	?×
保存先句:	📄 DMD花粉データ 💽 🔶 🔁 📴 ・ ツールϢ 🧸	
() 履歴	M testpol.xls	
My Documents		
デスクトップ		
(※) お気に入り		
	 ファイル名(N): Itestoolx(s. ▼ □ 保存:	(5)
マイ ネットワーク	マテイルの種類(①): Microsoft Excel ブック (*xls)	<u>ッ</u> セル

図 3-8「名前を付けて保存」画面

# 4. 出力イメージの表示

①インストールしたフォルダ「DMD」の中から、アプリケーションプログラム 「DMD.exe」を実行します(図 4-1)。



図 4-1 フォルダ [DMD] 画面

②「パスワードの入力」画面(図 4-2)が表示されます。あらかじめ登録されたパスワード を入力してから「OK」をクリックすると初期画面が表示されます。

き パスワードの入力	×
ユーザー名 文化財調査コンサ	ルタント
バスワード (********)	ОК

図 4-2「パスワードの入力」画面

③「ファイル」→「開く」(図 4-3)をクリックすると「ファイル選択」画面(図 4-4)が表示されます。

「最近開いたファイル」でファイルを選んだ場合、「ダイアグラム選択」画面(図 4-5)が 表示されます。



図 4-3「メニュー」画面

④ファイルを選びます。「開く」をクリックすると、「ダイアグラム選択」画面(図 4-5)が 表示されます。



図 4-4「ファイル選択」画面

⑤表示するダイアグラムを選択し「OK」をクリックします。選択したダイアグラムの中 に、カウント総数が0になる試料がある場合は、図4-6のダイアログが表示されます。 ない場合は、選択したダイアグラム(図5-1)が表示されます。

		タイアクラム選択 - testdmd.xls -	₩ 🛛
		花粉ダイアグラム 花粉総合ダイアグラム 花粉総合ダイアグラム、総合ダイアグラム 花粉総合ダイアグラム・ダイアグラム	Ē
ダイアグラム選択 – testpol.xls –	×	珪藻ダイアグラム 珪藻総合ダイアグラム 珪藻ダイアグラム・総合ダイアグラム 珪藻総合ダイアグラム・ダイアグラム	E
花粉ダイアグラム 花粉総合ダイアグラム 花粉ダイアグラム・総合ダイアグラム		フラント・オバールタイアクラム 有礼虫ダイアグラム 有礼虫総合ダイアグラム 有礼虫総合ダイアグラム・総合ダイアグラム 有礼虫総合ダイアグラム・ジイアグラム	
化粉結合タイアクラム・タイアクラム	ОК	種類明グラフ 重ね合わせグラフ 積み上げグラフ	
花粉版			

図 4-5「ダイアグラム選択」画面

⑥カウント総数が0の試料の試料№の表示/非表示を選択します。該当する試料が複数ある場合、試料毎に選択する必要があります。全ての試料について選択を終えると、ダイアグラム(図 5-1)が表示されます。

「はい」を選択すると、試料No.を表示します。

「いいえ」を選択すると、試料No.を表示しません。

「キャンセル」を選択すると、ダイアグラムの読み込みを中止します。



図 4-6 試料No.の表示